

BBS会の皆さん オンライン活動！

令和2年8月21日

東灘区保護司会
和田道夫





少年院在院者の就学支援検討 通信制高校と連携目指す 法務省初会合

毎日新聞 2020年6月25日 20時20分 (最終更新 6月25日 20時20分)



法務省=本橋和夫撮影

少年院に入る少年たちを高校卒業につなげるため、法務省は25日、少年院と広域通信制高校との連携を強化し、少年院在院者の編入学などの支援策を議論する検討会の初会合を開いた。今秋をめどに具体策をとりまとめ、来年度から一部少年院でのモデル事業実施を目指す。

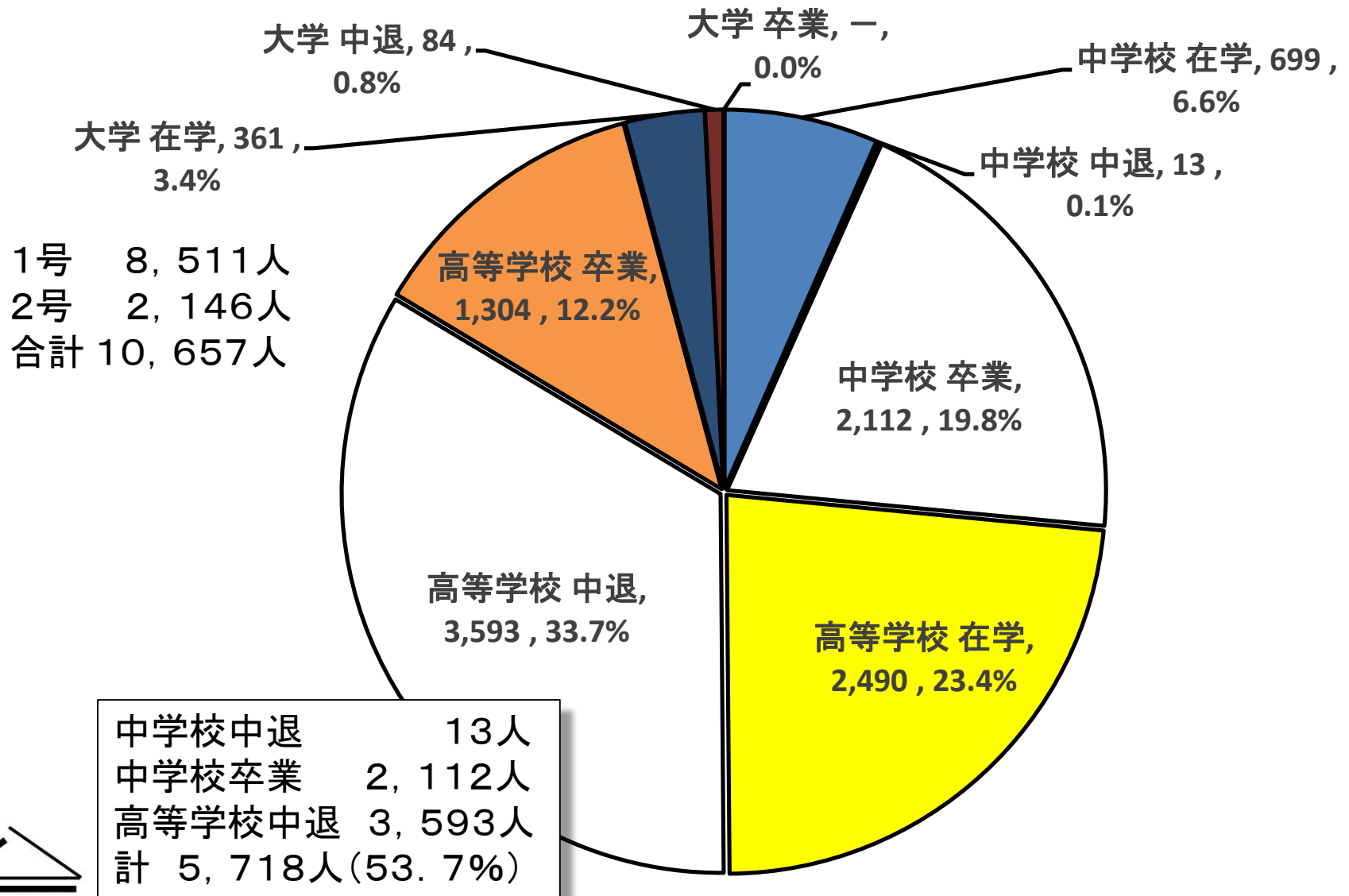
初会合で義家弘介副法相は、高校教育で非行から立ち直った自身の経験を踏まえ

「過ちや重荷を抱えて少年院にたどり着いた少年少女に、教育を通じて成長できる居場所と夢を与えたい」と述べた。検討会は、広域通信制高校の校長や少年院の院長、文部科学省幹部らで構成。少年院に入ったまま通信制高校へ編入学し、出た後も継続して在籍できる仕組みをはじめ、少年院で受けた矯正教育を通信制高校の単位として認定する制度などが論点となる。

法務省によると、2018年中に全国51カ所の少年院に入所した計2108人は、高校中退が862人（40・9%）▽高校在学が376人（17・8%）▽中学卒業が533人（25・3%）——など。一方、同年中に出院した計2156人のうち295人（13・7%）は、進学を希望したものの行き先が決まらなかったという。【国本愛】

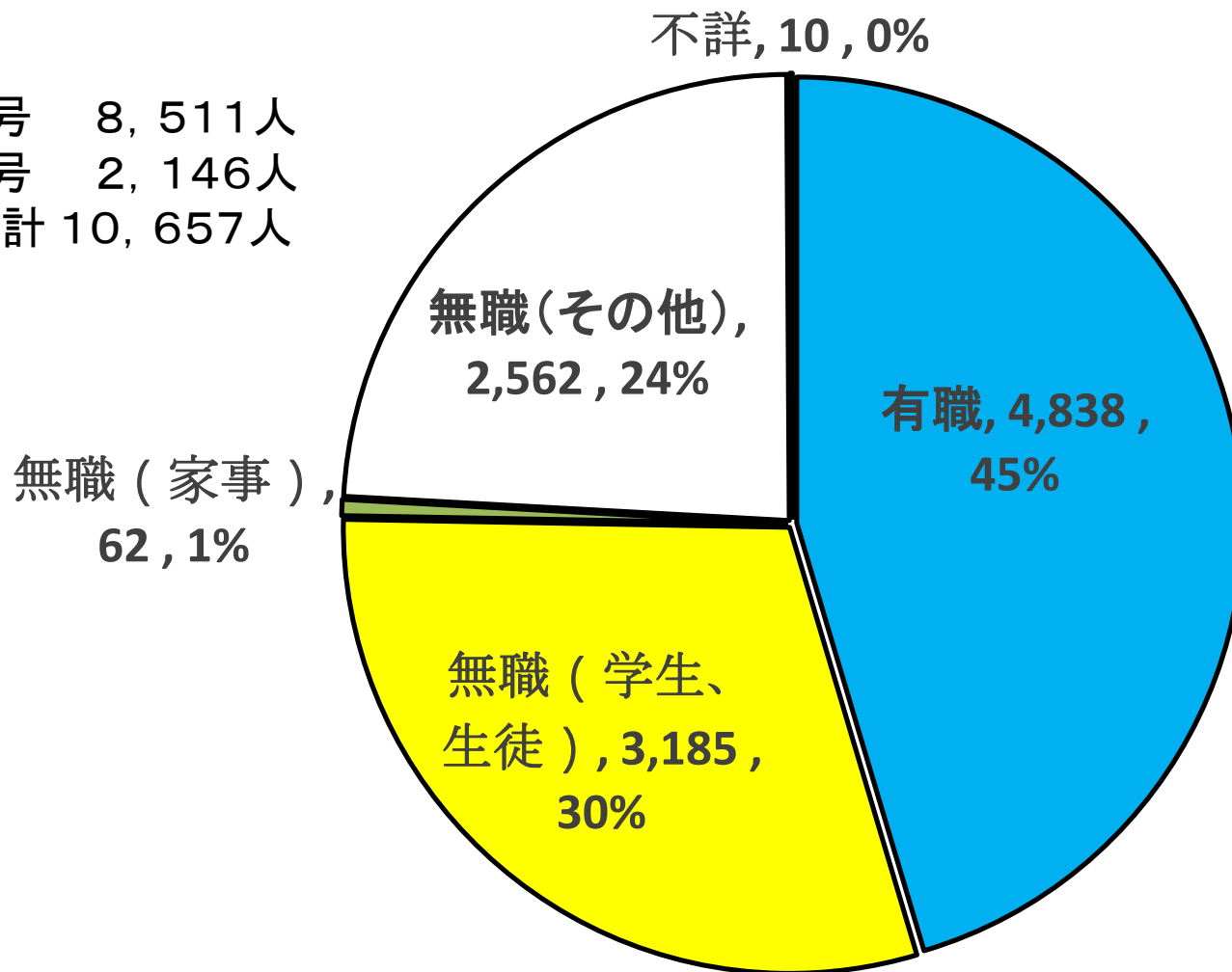


1号及び2号観察開始人員の教育程度



1号及び2号観察開始人員の職業の有無

1号 8,511人
2号 2,146人
合計 10,657人



無職(その他) 24%



更生保護 2018. 1～2020. 7 「特集」一覧

新春特集 社会を明るくする運動
 新春特集 社会を明るくする運動
 新春特集 社会を明るくする運動
 更生保護制度施行70周年特集

障害を有する保護観察対象者
 高齢社会における犯罪
 窃盗
 性犯罪
 少年非行(2018.7) → 5

孤立
 依存
 貧困
 親子関係

生活環境の調整
 コミュニケーション
 処遇協議
 危機場面の対応
 立ち直りの要因
 報告書の書き方
 面接

保護司会の運営
 地域ネットワーク

BBS会の非行・再非行防止活動
 (青葉区BBS会の活動)

・・仙台保護観察所の依頼で、担当の保護観察官と打ち合わせ、保護観察中の少年に担当保護司宅で学習支援をするケースがありました。・・

「ともだち活動の事例

・・2人の会員が月に2回から3回、1年以上にわたって学習支援に携わりました。・・この学習支援には保護観察官も保護司も入らず、会員がともだち感覚でフレンドリーに接することで本人も打ち解け、和やかに学習を進めていきました。・・

再犯防止(2019.11)

刑の一部の執行猶予と薬物
 保護司の安定的確保
 就労支援
 犯罪被害者等施策
 保護観察対象者の家族への支援



更生保護 特集 少年非行 2018 7

- 論説 少年法の特徴と課題—改正論議の前提として—
 解説 **少年の処遇について**
 解説 新潟少年学院の高等学校卒業程度認定試験コース
 読みもの 愛着障害と非行
 読みもの ゆとり世代の若者たち—最近の若者研究から
 読みもの 少年院はTraining School
 読みもの (連載)更生保護からつなげる
 非行少年の背景に想いをはせる大人
 現場からのレポート
 男子少年保護観察対象者の処遇事例
 慰謝の気持ちを持ち続けた少年の事例
 北から南から～更生保護施設紹介～
 おとなしい天涯孤独のA君
 わたくしの記録から
 父親の在り方、母親の言葉
 万象吾師
 お知らせ 立ち直り支援の充実と地域の信頼の確保

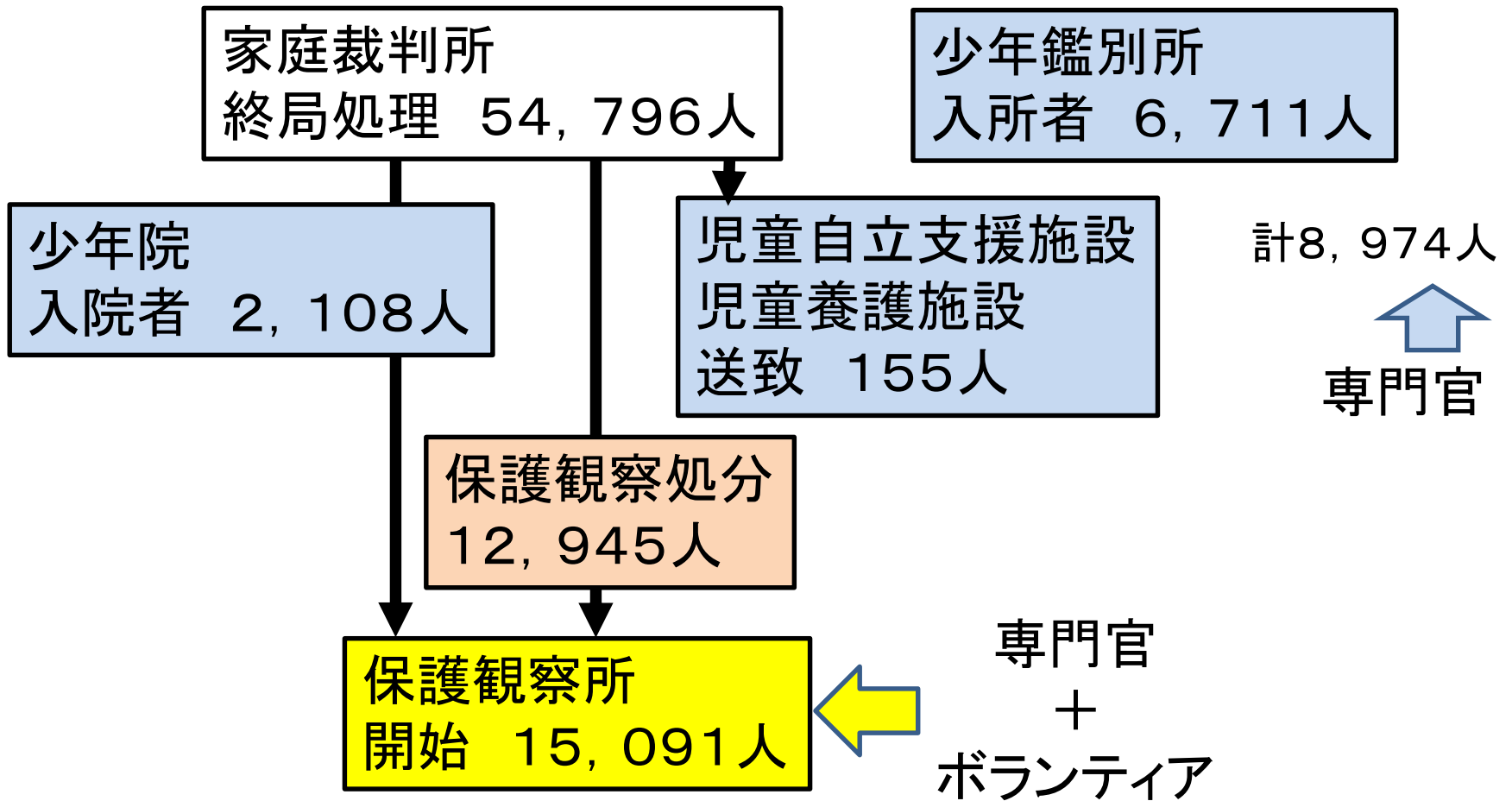
直接的な支援

..学校に居場所がなければ、学校と調整して、何とか登校できるような環境をつくる必要がありますし、場合によっては**BBS会員に学習支援をお願いするのが有効なこともあるでしょう。**..

保護観察中の少年への学習支援に関する記事は極めて少ない。



非行少年処遇の概要



専門官による施設内処遇の1.68倍の人員の更生をボランティア保護司が支えている。



少年鑑別所、少年院、保護観察それぞれの期間

●少年鑑別所 少年法

(観護の措置)第17条

3 …少年鑑別所に收容する期間は、二週間を超えることができない。ただし、特に継続の必要があるときは、決定をもつて、これを更新することができる。

4 前項ただし書の規定による更新は、一回を超えて行うことができない。…

⇒実務上、ほとんどの場合で更新がされ、**4週間**少年鑑別所に收容されるのが一般的です。

●少年院 少年院法

(二十歳退院及び收容継続)

第百三十七条 少年院の長は、保護処分在院者が二十歳に達したときは退院させるものとし、二十歳に達した日の翌日にその者を出院させなければならない。ただし、…

⇒少年院の收容期間の平均は**約1年**とされています

●保護観察 更生保護法

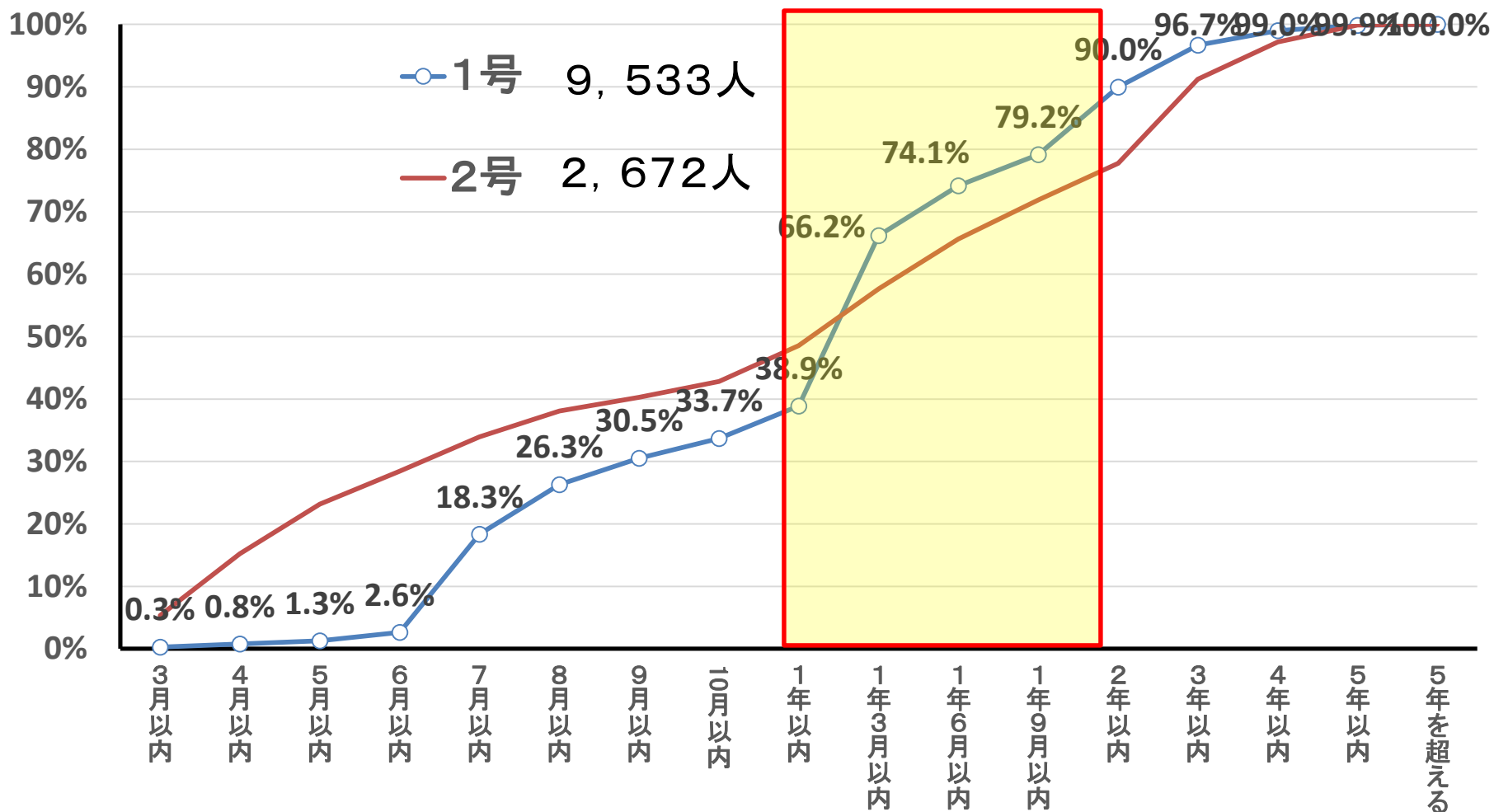
(保護観察処分少年)

第六十六条 保護観察処分少年に対する保護観察の期間は、当該保護観察処分少年が**二十歳に達するまで**(その期間が二年に満たない場合には、二年)とする。ただし、…



1号及び2号観察終了者の経過期間

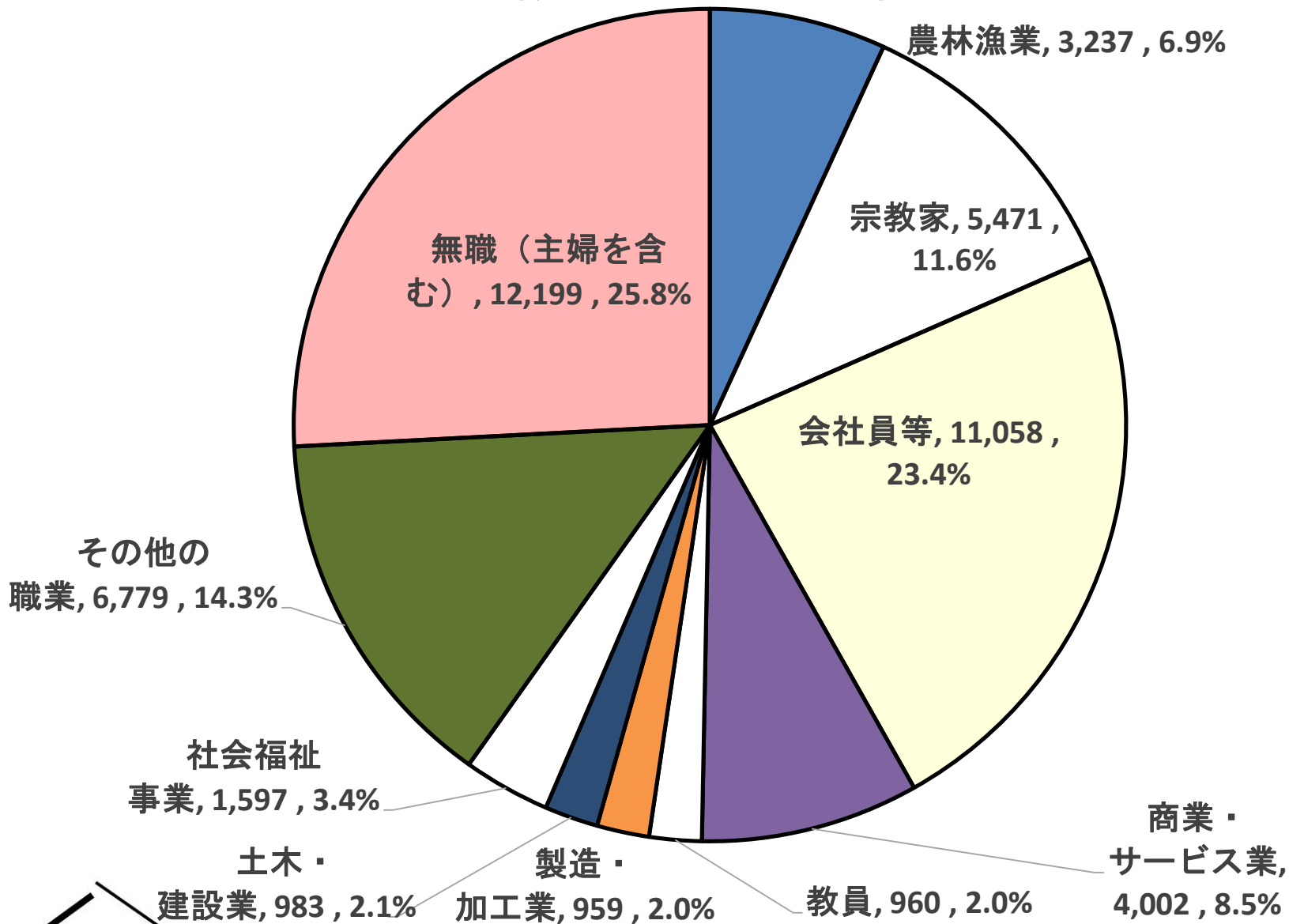
「経過期間」とは、保護観察を開始した日から終了した日までの期間をいう。



少年鑑別所4週間、少年院1年に対して、
保護観察は1年超過2年以内が50%である。



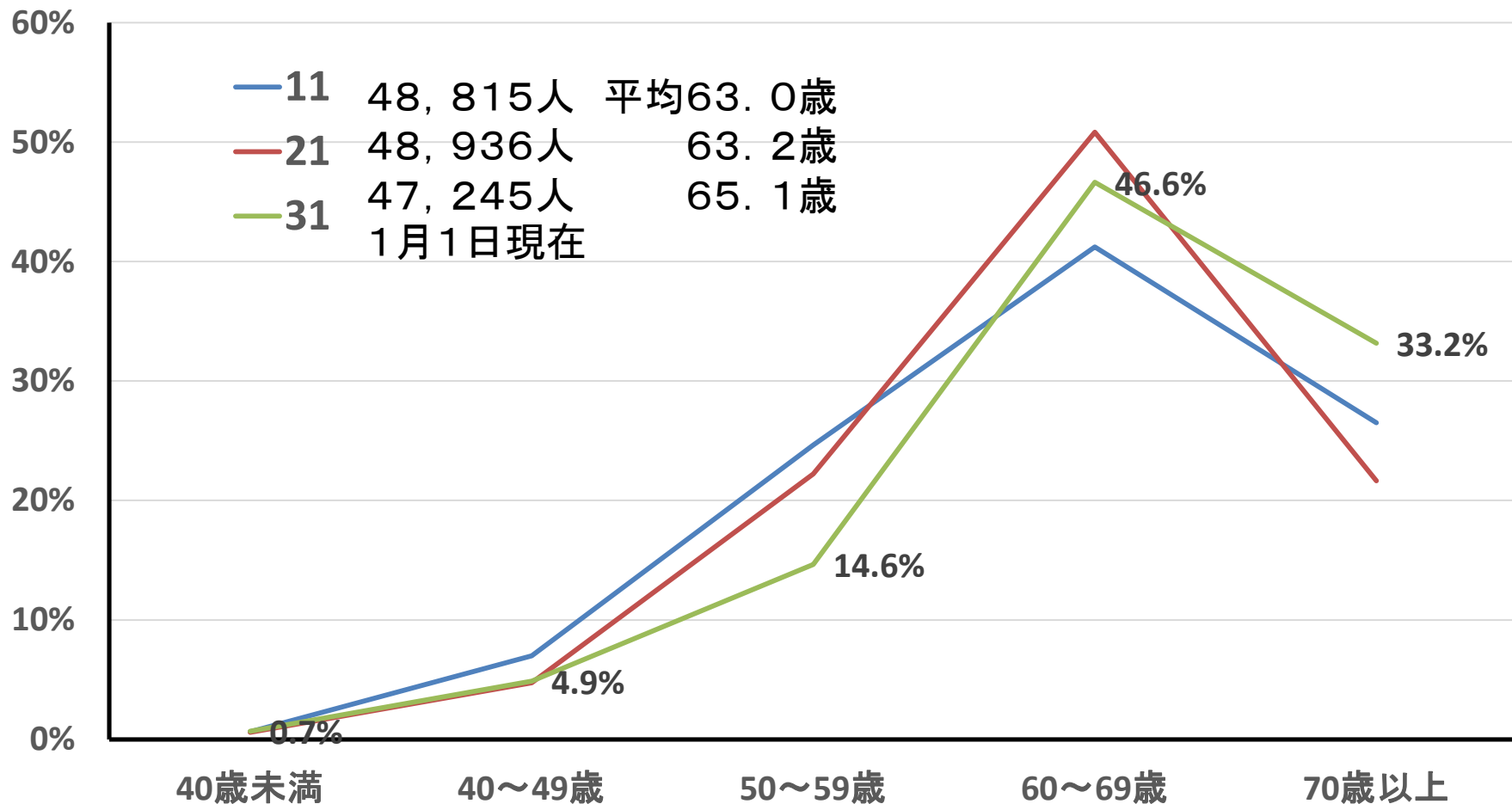
保護司の職業別構成比



宗教家、教員、社会福祉事業は17%である。



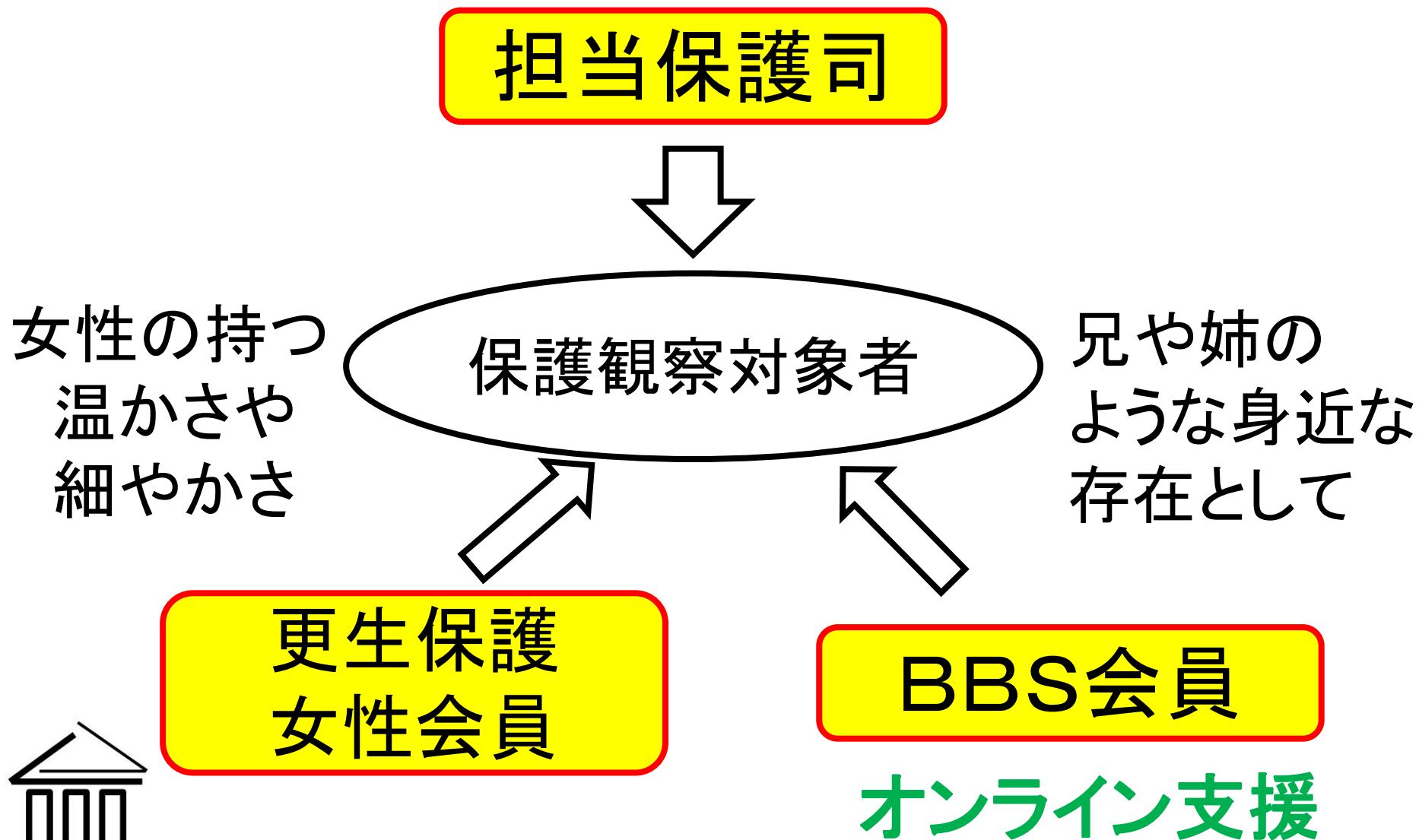
保護司の年齢層別構成比



H31 平均65.1歳 60歳以上79.8%である。



更生支援プロジェクト「寄り添う」



朝日新聞デジタル > 記事

オンライン授業、不登校の生徒も参加 思わぬメリット

🔒 有料会員記事

宮坂麻子、西村悠輔 2020年6月8日 8時00分

f シェア

🐦 ツイート
list

B! ブックマーク
2

✉ メール

🖨 印刷



黒板のスクリーンには、「Zoom」で参加するクラスの半数が映る。発言時以外は顔は表示しない
(画像は一部加工しています) =6月3日午前、東京都台東区の都立白鷗高校附属中学校、宮坂麻子撮影

コロナ禍による長期休校で、オンラインを使った教育を模索する動きが広がった。普及はまだ一部の学校に限られるが、時間や場所に縛られない新しい学び方が、学校での一斉授業になじめなかった子どもたちにも光をもたらしている。

3日午前、東京都台東区 の都立白鷗高校・附属中学校。中学3年の教室で先生が、まばらに座る20人とパソコン画面に映る19人の生徒にこう問いかけた。

「この前のwebテストの解説をします。Zoomの人も見えていますか」



BBS会の現状

平成30年4月1日現在、全国のBBS会員数は4,459人で、このうち学生は1,939人です。会員の最小組織である地区BBS会は、大学単位の学域BBS会を含めて464あります。

平成29年度、**非行少年のよいともだちとなる活動数は172件と少ないものの**、グループ活動は1,683回、参加会員数は延べ16,649人で参加少年数は4,915人でした。(https://www.hirogare.net 日本BBS連盟)

★群馬大学BBS会(ツイッター)

子ども食堂、児童自立支援施設ぐんま学園餅つき大会に参加して地域の子ども達と関わったり、前橋家庭裁判所等に**視察研修**に行ったりします(2020.4.6)

★埼玉大学BBS会(ツイッター)

私たちは大学近くの**児童養護施設**に訪問して子どもたちと遊んだり、**児童館**で開催されるお祭りのお手伝いをしたりと、色々な活動をしています!(2020.3.6)

★筑波大学広域BBS会(ツイッター)

・毎月第1水曜日と第3水曜日に社会貢献活動、いわゆるボランティアの一環として**子ども食堂**に伺い、子どもたちと遊んでいます(2019.3.13)

★早稲田大学広域BBS会(ツイッター)

・BBSの新歓動画を作成しました(2020.5.11)

★神戸北地区BBS会(ホームページ)

グループワーク:主とする活動です

ともだち活動:実績が**ございません**が、今後積極的に行っていきたい活動です

★神女地区BBS会(ツイッター)

私たちの主な活動は年に2回、自分たち主催の**グループワーク**を行うことです!(2020.5.28)

★東灘地区BBS会(ツイッター)

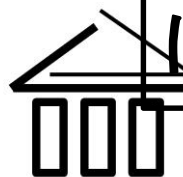
甲南大学法学部前田ゼミ、東灘地区保護司会、東灘地区更生保護女性会と共に、勉強会やシンポジウムなどを行う、4者連携の**東灘更生支援プロジェクト**をしています。(2020.2.25)



日本BBS連盟会長からのメッセージ

令和2年6月26日 <http://bbs-japan.org/message/>

特定非営利活動法人日本BBS連盟の令和2年度の通常総会が、令和2年6月24日、東京千駄ヶ谷にある更生保護会館において開催されました。…BBS会員の皆様も、「新しい生活様式」を意識しながら、80周年を目指し、新たなBBS運動のあり方を模索し、**ともだち活動の活性化策、学習支援活動の充実、保護観察所・保護司会・更生保護女性会、地域等との連携のありかた**など、本年も引き続き、更生保護関係機関等の理解を得つつ、会員の皆様の積極的で一段と工夫された質の高い活動による新たなBBS運動の展開を期待しております。



令和元年版再犯防止推進白書(概要)

第4章 学校等と連携した修学支援の実施等のための取組

- **児童生徒の非行の未然防止等**
→少年鑑別所における心理相談等の実施
- **非行等による学校教育の中断の防止等**
→矯正施設における高等学校卒業程度認定試験の実施、指導体制の充実
- **学校や地域社会において再び学ぶための支援**
→保護観察対象者等に対するBBS会等の民間協力者による学習支援



少年院における大学院講師による
学習指導の様子

コラム：少年院と大学が連携した修学支援の取組

